

明治三年庚午初夏

格賢 勃斯
英文典直譯

大學南校開版

英文典直譯叙
近來英學之行也南校之
生徒日增月加教師授業
殆不遑于及覆叮嚀是以
授業或涉粗漏或有雖受
業不審其意而止者矣豈

不遺憾乎故今直譯其文
典欲刻而公之于世以聊
為生徒受業之一助也但
譯此書也素欲使幼學之
徒特得誦誦文典之便則
勉無雜義譯直文徑語唯

存原意不敢巧文辭以紊
其實矣因而名曰文典直
譯余謂幼學之徒於此書
猶先學之輩於辭書也故
欲行遠升高者宜置諸坐
右云爾明治庚午夏五月

秋水大築為好撰并書



[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

凡例

- 一 本文中『』ノ印アル者ハ原文關係代名詞接讀詞等ノ如キ總テ前文ニ關係スル者ヲ示ス譬ヘハモノ其ハ……スル者『』ト云フカ如シ但シ○アル者ハ原文ノモトヲ其儘存シテ以テ之ヲ譯ス讀者其レ『』ト混スルヲ勿レ
- 一 文中側ラニ―アル者ハ本文ノ畧語ヲ補フモノト知ルベシ
- 一 *both and, either or* ノ如キ熟語ハ其間ニ必ス他語アルヲ以テ前後各々之ニ譯

字ヲ填ムル能ハズ依テ both ノ方カ and ノ方
カ何カ一方ニ譯字ヲ下スヲ以テ讀者亦
他ノ熟語モ此例ニ從テ推知スヘシ

一

EXERCISE. ノ文英ニ問文ノ如キ譯シテ餘リ
其益アラザル者ハ畧シテ之ヲ述ベズ但
シ其内有益必用ノ文ハ又此例ニアラザ
ル也

一

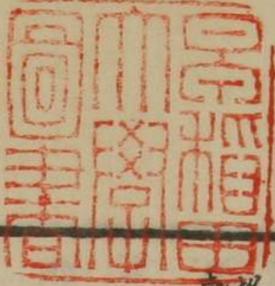
一 原文中ニ例アリ之ヲ譯スルニ皆原文ヲ
存シテ其側ラニ譯字ヲ下ス然ルニ其関
係代名詞或ハ接續詞ノ如キ再ビ前文ニ
歸ル者ハ皆 (一) ノ印ヲ以テス故ニ宜シク

本文ノ (一) ト混ズルヲ勿ルベシ



凡例畢

新格 英文典直譯卷之上



大學南校助教 譚

文法ニ於テ第一ノ書物

第一ノ課

草ガ長ズル 速ニ
Weeds grow rapidly.

上ノ言ヲ操返セ○彼等ハ何ヲ造リナスカ

文章ヲ

何故ニ余輩ガ此文章ヲ用ヒ為スカ

思ヒテ言出ス為ニ

何カラ文章ハ仕上ゲラルハカ

三ノ言カラ各ガ思フ物ノ徴ナリ



何_ニ此_レ言_ハ余輩_ニ話_レ為_スカ

Needs ト云フ言ハ余輩_ニ何_レガ付テ話サル、
カヲ話ス

Grown ト云フ言ハ余輩_ニ何_レヲ草ガ為スカヲ
話ス

Rapidly ト云フ言ハ余輩_ニ如何ニ草ガ長ズ
ルカヲ話ス

然ラバ余輩カ余輩ノ思ヒヲ言ヒ出ス為_ニ
何_レヲ用ヒ為_スカ

文章ヲ
何_レカラ文章ハ仕上ケラル、カ

言カラ具ハ思フ物ノ徴デアアル所ノ言カラ

第二ノ課

言ハ何デアアルカ

言ハ思フ物ノ徴デアアル○まト云フ言ハ徴

デアアル其ハ凍リタル水ト云フ言ニ代ル所

ノ徴デアアル

書カル、片ニ何カラ言ハ仕上ゲラル、カ

文字カラ○まト云フ言ハ三ツノ文字カラ仕

上ケラル、

何ニ各ノ文字ハ代リナスカ

話ストニ於テ用ヒラレタル声ノ音ニ

英吉利ニ於テ其處ニアルカ
切學書林附

幾許ノ文字ガ英吉利ニ於テ其處ニアルカ
二十六文字ガ a, b, c, d, e, f, g, h, i, j, k, l,

m, n, o, p, q, r, s, t, u, v, w, x, y, z

何ヲ此等ノ文字ガ造リナスカ

Alphabet. ヲ

綴ル^一ハ何デアアルカ

綴ル^一ハ言ヲ造ル為ニ文字ヲ正レク一緒

ニ置ク^一デアアル

第三ノ課

Car ト云フ言ヲ發音セヨ ○ Carpet ト云ノ言

ヲ發音セヨ ○ carpeting, ト云フ言ヲ發音セヨ

○如何ナル異ガ此等ノ言ヲ發音スル^一ニ
於テ目付ラレ得ルカ

Car ト云フ言ハ声ノ一ツノ發動ヲ以テ發音サ

ル、○ Carpet ト云フ言ハ二ツノ發動ヲ要スル

carpeting, ト云フ言ハ三ツノ發動ヲ要スル

何ト余輩ガ其ヲ名付ケナスカ此ハ声ノ一ツ
ノ發動ヲ以テ發音サル、所ノ其ヲ何ト名

付ケナスカ

熟音ト
一ノ熟音ノ言ハ何ト名付ラル、カ

一熟音ト^彼ト云フ言ノ如シ

三

文字ノ幾許及ビ何レガ常ニ子韻デアアルカ

b, c, d, f, g, h, j, k, l, m, n, p, q, r, s, t, v, w, x, y, z

ナル十九カ

ミ及ビト云フ字ガ母韻或ハ子韻デアアルカ

ミ及ビト云フ字ハ若シ彼等ガ同シ熟音ノ

中ニ發音サレタル母韻ヲ先ダツキニ子韻

デアアル wet, wet, singing, re-ward, get, un-yoke. ト云フ言

ニ於テノ如シ ○總テノ他ノ場ニ於テ彼等

ガ母韻デアアル new, new, owe, by, eye, new-ly. ト云ノ

言ニ於テノ如シ

第五ノ課

母韻ヲ舉ゲヨ

A, e, i, o, u ナリ而シテ彼等ガ同ジ熟音ノ

中ニ發音リレタル母韻ヲ先ダチナサヌ片

ニハ s 及ビ t 云フ字ナリ

幾許ノ母韻ガ時トシテツノ熟音ニ於テ結

ビ合サルカ

ニツ或ハ加之ナラズニツガ

二重韻ハ何デアアルカ

二重韻ハツノ熟音ニ於テニツノ母韻ノ結合

デアアル out ト云フ言ニ於テノ out ト云フ言ニ

於テノ is ノ如シ

三重韻ハ何デアアルカ

三重韻ハ一ツノ熟音ニ於テ三ツノ母韻ノ結合

デアアル 伊達者 bean, ト云フ言ニ於テノ 賜セシ son owed. ト云

フ言ニ於テノ see ノ如シ

結尾ノ文字ハ何デアアルカ

結尾ノ文字ハモノデアアル其ハ言ヲ畢ル所

ノ『モ』ノデアアル 帽子 hat ト云フ言ニ於テノハト云

フ字ノ如シ

無聲ノ文字ハ何デアアルカ

無聲ノ文字ハ發音シレヌモノデアアル○白

ト云フ字ハ 水 water ト云フ言ニ於テ無聲ノ文字

デアアルト云フ字ハ 音ム gnomo, ト云フ言ニ於テ

無聲ノ文字デアアルト云フ字ハ 歩ム walk, ト云

フ言ニ於テ無聲ノ文字デアアルト云フ字

ハ 悪シキ *buon* ト云フ言ニ於テ無聲ノ文字デアアル

第六ノ課

國語ノ最モ單ナル元基ハ何デアアルカ

文字其ハ話スルニ於テ用ヒラレタル聲ノ

音ニ代ル所ノ『文字』デアアル

何ニ於テ文字が結合サル、カ

熟音ニ於テ其ハ聲ノ一ツノ發動ニ因テ發聲

サレタル音ニ代ル所ノ『熟音ニ於テ』

何ニ於テ熟音ハ結合サル、カ
 言ニ於テ其ハ思フモノ、徴デアル所ノ言
 ニ於テ
 何ニ於テ言ハ結合サル、カ
 文章ニ於テ其ハ思ヒヲ言出ス所ノ文章ニ
 於テ
 文法書ハ何ヲ余輩ニ教ヘナスカ
 文法書ハ余輩ニ思ヒヲ正レク言出ス為ニ
 言ヲ文章ニ於テ如何ニ一緒ニ置クヘキ乎
 ヲ教フル

第七ノ課

文章ヲ造ルトニ於テ何ヲ余輩カ用ユ可ク
 持チナスカ
 各異ノ思フモノヲ言出ス言ノ各異ノ種類
 ヲ其レヲ 然レナカラ 見ヨ 彼ハアル 歩キツ、 徐々ニ 下タニ 陰アル 樹ノ
 ナル文章ニ於テ視セヨ But see! he is walking slowly under the shady trees.
 余輩カ或ル物體ノ名トレテ trees ト云フ言
 ヲ用ユル
 余輩カ樹ノ如何ナル種類ガ目指サル、乎
 ヲ話ス為ニ trees ト云フ言ヲ記ス為ニ shady
 ト云フ言ヲ用ユル
 余輩ガアル定タル樹ヲ指レ示ス為ニ the ト

七

云フ言ヲ用ユル

余輩が人ノ名ノ代リニ 彼ト云フ言ヲ用ユ

ル James 人名 John 人名 歩キツ、アルト云フ一ノ代

リニ余輩が 彼 歩キツ、アルト云フ

余輩が何ヲ彼レガナレツ、アル乎ヲ話ス為

ニ働キヲ極ル為ニ アル 歩キツ、 walking ト云フ言ヲ用ユ

ル 余輩が アル 歩キツ、 is walking 及ビ 樹 trees ト云フ言ノ間ノ關

係ヲ視ス為ニ 下ニ under ト云フ言ヲ用ユル樹ノ

上或ハ樹カラデハナク然レナガラ樹ノ下

ニト云フ關係ヲ視ス為ニ 下ニ under ト云フ言

ヲ用ユル

余輩が如何ニ彼レが歩キツ、アル乎ヲ話ス

為ニ 徐々ニ slowly ト云フ言ヲ用ユル

余輩が氣付ヲ呼フ為ニ 見ヨ see ト云フ言ヲ用ユ

ル 余輩が前ニ行タルアルモノト文章ヲ ムスビツケ 連結

ル為ニ 然レナカラ but ト云フ言ヲ用ユル

言ノ幾許ノ各異ノ種類ヲ余輩が箇様ニ見

出シタカ

九ツ各々が各異ノ役ヲナレツ、

言ノ此等ノ九ツノ種類が何ト名付ラル、カ

大學南文用反

話ノ部分ト

第八ノ課

話ノ幾許ノ部分ガ其處ニアルカ

九ッガ

彼等ヲ舉ゲヨ

名詞、代名詞、冠詞、形容詞、働詞、副詞、前置詞、接續詞及ヒ間投詞ナリ

話ノ第一ノ部分ハ何デアアルカ

名詞デアアル

名詞ハ何デアアルカ

名詞ハ名トシテ用ヒラレタル言デアアル

例ヲ與ヘヨ

人ノ名ハ名詞デアアル *Adam, Victoria, General Taylor, Dr.*

Benjamin Franklin. ト云言ノ如シ

國、都府、府、川、山等ノ名ハ名詞デアアル *Scotland,*

New York, Missouri River, Rocky Mountains, Atlantic Ocean. ト云フ

言ノ如シ *山名 洋名*

事物名其レハ見ラレ聞カレ知覺サレ嗅ガレ

及ビ味ハレ得ル所ノ事物名ハ名詞デアアル

men, thunder, heat, roses, sugar. ト云フ言ノ如シ

事物名其レハ見ラレヌ等然レナガラ唯就テ

思ハル、所ノ事物ノ名ハ名詞デアアル *術*

死 death, 幸福 happiness, 堪忍 patience, 天才 genius, 如シ

第九ノ課

名詞ノ幾許ノ種類ガ其處ニアルカ
通稱名詞及ビ各稱名詞ナルニツカ
通稱名詞ハ何デアアルカ
通稱名詞ハ名其ハ同種類ノ總テノ物體ニ
用ヒラレ得ル所ノ〔名〕デアアル
boy, 童, country, 国, island, 島
dog, 犬
ト云フ言ノ如シ
各稱名詞ハ何デアアルカ
各稱名詞ハ一個ノ物體ノ名其ハ同種類ノ
總テノ他ノモノニ用ヒラレ得ヌ所ノ一個

ノ物體ノ名デアアル Richard, Peru, Ireland, Carlo, 人名, 国名, 大名

云フ言ノ如シ
國人ノ名ハ名詞ノ如何ナル種類デアアルカ
國人ノ名ハ各稱名詞デアアル Germans, 独シク
如シ
各稱名詞ハ常ニ如何ニ始メ子バナラマカ
頭字ヲ以テ○上ノ例ヲ見ヨ

第十ノ課

余ガ I James, 約束ス to go, 行ク
人ガ James, 汝ハ you promise to go, 行ク
約束セン to go, 行ク
James promised to go, 行ク

英大正... 新... 大正... 南... 杉... 岸...

James ト云フ言ハ此等ノ三ツノ文章ニ於テ如何
ニ代用サル、カ

第一ノ文章ニ於テハ James ト云フ言ガ話ス
トシテ第二ノ文章ニ於テハ 人名 迄テ話サル、ト

シテ第三ノ文章ニ於テハ就テ話サル、ト
レテ代用サル、

分解スル、トニ於テ余輩ガ如何ニ此等ノ文
章ニ於テ James ト云フ名詞ヲ差別シナスカ

第一ノ文章ニ於テ余輩ガ James ト云フ言ハ
第一ノ人稱ニ於テアル、ト云フ第二ノ文章

ニ於テハ其レガ第二ノ人稱ニ於テアル、ト云
フ第三ノ文章ニ於テハ第三ノ人稱ニ於テア

ル、ト云フ
幾許ノ人稱ガ然ラバ其處ニアルカ

三ツガ第一ノ人稱第二ノ人稱及ビ第三ノ人稱ナリ
何ヲ此等ノ三ツノ人稱ガ見ハレナスカ

第一ノ人稱ハ其レ其レハ話ス所ノ「其」ヲ見ハス第
二人稱ハ其レ其レハ迄テ話サル、所ノ「其」ヲ見ハ

ス第三ノ人稱ハ其レ其レハ就テ話サル、所ノ「其」
ヲ見ハス

名詞ハ其レノ人稱ヲ其レノ形ニ因テ視レナス
カ

英大正... 卷二... 十一... 大正... 西...

否ラズ其レノ形ハ總テ三ツノ人稱ニ於テ同ジ
 モノデアアル
 最^モ多クノ名詞其ハ文章ニ於テ顯ハル、所
 ノ最^モ多クノ名詞ガ如何ナル人稱ニ於テア
 ルカ
 三人稱ニ於テ如何トナレバ彼等ハモノ其
 ハ就テ話サル、所ノ『モノ』ヲ見ハス故ニ

第十一ノ課

One year 一年
 Two years; 二年
 Five years; 五年
 ten years; 十年
 a thousand years. 千年

何^ニガ此等ノ出^レ言^{ハシ}ニ於テ目付ラルベクアル

カ
 一ツガ就テ話サル、片ニ^{year}ト云フ言^{ハシ}用ヒ
 ラル、一ツヨリ多クガ就テ話サル、片ニハ
 形^チガ years. ト云フ言ニ變ズル
 分解スル^トニ於テ余輩ガ years 及^ヒ years. ト云フ
 言ヲ如何ニ差別レナスカ
 余輩ガ year ト云フ言ハ單數ニ於テアル^トヲ
 云フ而レテ years ト云フ言ハ複數ニ於テア
 ル^トヲ云フ
 幾許ノ數ガ其^ノ處ニアルカ
 單數及ビ複數ナルニツガ

英文直譯 卷上 十二 大學南校用

彼等ハ何ヲ見ハレナスカ

單數ハ一ツヲ見ハス複數ハ一ツヨリ多クヲ見

ハス

名詞ハ其ノ數ヲ其ノ形ニ因テ視レナスカ

一般ニ多クノ名詞ハ複數ニ在テ彼等ノ形

ヲ變ズル ○ 箇様ニ

單數 Year 年 馬鈴薯 人 小兒

複數 Years; potatoes; men; children

第十二ノ課

如何ニ最^モ多クノ名詞ガ彼等ノ複數ヲ造リ

ナスカ

最^モ多クノ名詞ハ單數ニ。ト云フ字ヲ加ヘ

ル。一ニ因テ彼等ノ複數ヲ造ル hat hats; dwarf;

如何ナル名詞ガ。一云フ字ヲ加ヘル。一ニ

因テ彼等ノ複數ヲ造リナスカ

次グ如ク畢ル名詞ハ。ト云フ字ヲ加ヘル

一ニ因テ彼等ノ複數ヲ造ル

第一ニハ。ト云フ字ノ如ク發聲サレヌ

ト云フ字ニ在テ torch torches。ノ如シ

第二ニハ。及。ト云フ字ニ在テ hats cases;

切目 gash, gashes。ノ如シ

英大史正言 卷上 十四 大史正言 卷上 十四

第三ニハ日及ト云フ字ニ於テ 運上 TAX 同上 TAXER

舞名 waltz, waltzes. ノ如シ

第四ニハ子韻ニ因テ先 滴汁滴、レタル 同上 或

ハ gnu, gnues. ト云フ字ニ於テ alkali, alkalies; cargo, cargoes;

獸名 gnu, gnues. ノ如シ

子韻ニ因テ先ダ、レタル 同上 ト云フ字ニ於

テ畢ル名詞ハ複數ヲ造ル為ニ唯 同上 ト云フ

字ヲトリ為スカ

僅カ porticos; solo, solos; tyro, tyros. ヲ 同上 洞 同上 暈 同上 遊廊

カト云フ字ニ於テ畢リタル 同上 通例ノ名詞ハ

如何ニ複數ヲ造リトスカ

第一ニハ結尾ノ ハ ト云フ字ガ母韻ニ因テ

先 キ ダタル、ナラバ彼等ガ單ニ ハ ト云フ字

ヲ加ヘル valley, valleys. ノ如シ

第二ニハ結尾ノ ハ ト云フ字ガ子韻ニ因テ

先 キ ダタル、ナラハ彼等ガ其 ハ ト云フ字

ニ變ズル fly, flies. ノ如シ

及ビ ハ ト云フ字ニ於テ畢ル十五ノ名詞

其ハ複數ニ於テ est ト云フ字ニ此等ノ文字

ヲ變ズル所ノ 十五 ノ名詞 ヲ舉 ゲヨ

Beef, beefs; leaf, leaves; sheaf, sheaves; thief, thieves; Joaf.

牛肉 牛 葉 同上 把 同上 盜賊 同上 蒸餅塊

大史正言 卷上 十四

大史正言 卷上 十四

大史正言 卷上 十四

大史正言 卷上 十四

同上	同上	半	同上	鬼	同上	自己	同上
loaves;	calf,	calves;	half,	halves;	elf,	elves;	self,
棚	同上	狼	同上	生命	同上	刀	同上
shelf,	shelves;	wolf,	voices;	life,	lives;	knife,	knives;
同上	波石場	同上	或ハ	同上	wharfs.	wife,	wives;

第十三ノ課

彼等ノ複數ニ於テ全ク不規則ナルアル名詞ヲ舉ゲヨ

次ノ名詞ガ全ク不規則デアル

單數	複數	單數	複數
小兒	同上	虱	同上
Child,	children	Louse,	lice.
足	同上	鼠	同上
Foot,	feet.	Mouse,	mice.
雁	同上	人	同上
Goose,	geese.	Man,	men.

齒	同上	女	同上
Tooth,	teeth.	Woman,	women.

此等ノ言ノ如何ナル組立タル言ガ彼等ノ複數ヲ同一ニ造ルカ

組立タル言其ニ於テ此等ノ言ガ終リニタツ所ノ組立タル言ガ同一ニ彼等ノ複數ヲ造ル

Grandchild, Grandchildren, fireman, firemen, 火消

孫 同上 彼等ノ複數ヲ

Grandchildren, firemen, 如火消

ノ如シ

アル名詞其ハ規則ノ并ニ不規則ノ複數ヲトル所ノアル名詞ヲ與ヘヨ

或ル名詞ガ異タル意味ヲ持タル規則ノ并ニ不規則ノ複數ヲモツ

單數

兄弟

Brother

規則ノ複數

同上

brothers

賽

Die

極印

dies

天才

Genius

天才人

geniuses

頭

Head

同上

heads

豆

Pea

同上數ヲ舉ルキ用ユ

peas

錢

Penny

同上數ヲ舉ルキ用ユ

pennies

帆

Sail

同上帆ノ數ヲ云フニ用ユ

sails

不規則ノ複數

義兄弟

brothers

博奕ノ賽

dice

鬼神

genii

家畜ノ數ニ用ユ

head

量ヲ云フニ用ユ

pease

量ヲ云フニ用ユ

denies

舟ヲ數フルニ用ユ

soils

アル名詞其ハ二ツノ數ニ於テ同ジ形ヲモツ

所ノ名詞ヲ與ヘヨ

次ノ名詞ハ兩數ニ於テ同一デアアル 施シ 靴

組立タル言 加農砲 鹿 手段 羊 家猪 及ビ 魚 codfish 等ノ如シ

第十四ノ課

變化ナレニ英吉利語ニマデ入ラレタル他國ノ言ハ如何ニ彼等ノ複數ヲ造リナスカ
アルモノハ彼等ノ他國ノ複數ヲ保チ、アルモノハ規則通りノ英吉利ノ複數ヲトリ、アルモノハ兩方ヲトル
ト云フ字ニ於テ畢ル他國ノ名詞ハ如何ニ彼等ノ他國ノ複數ヲ造リナスカ
ト云フ字ニ於テ他國ノ名詞ハト云フ

英文身直言
 大學南校附設

字ヲ云フ字ニ變ズル 脊骨ノ節 vertebra. 全上 如シ
 云フ字ニ於テノ他國ノ名詞ハ如何ニ
 彼等ノ他國ノ複數ヲ造リナスカ
 云フ字ニ於テノ他國ノ名詞ハ云
 字ヲ云フ字ニ變ズル則チ

單數 生徒 Alumnus, 全上
 燒點 Focus 全上
 知識者 Magus 全上
 複數 仁葉實ノ Nucleus, 全上
 半徑 Radius, 全上
 棺石 Sarcophagus, 全上
 *云フ字ハ名詞ガ亦規則通りノ英
 吉利ノ複數ヲトルヲ目指ス 仁葉實ノ Nucleus, 同上

ト云フ字ニ於テノ他國ノ名詞ハ彼等ノ
 複數ヲ如何ニ造リナスカ
 云フ字ニ於テノ他國ノ名詞ハト云
 字ヲ云フ字ニ變ズル則チ
 軸 Axis, 全上
 基礎 Basis, 全上
 極呀 Crisis, 全上
 臆說 Hypothesis, 全上
 砂漠中ノ膏地 Oasis, 全上
 註文 Parentheses, 全上
 及ビト云フ字ニ於テノ他國ノ名詞ハ
 如何ニ彼等ノ複數ヲ造リナスカ
 及ビト云フ字ニ於テノ他國ノ名詞ハ

英大直譯
 卷上
 十七
 大學南校附設

um 及ビント云フ字ヲト云フ字ニ變ズル

則チ

小動物 Animalculum,	全上 animalcula.	誤字 Erratum,	全上 errate.
園池 Aquarium,	全上 aquaria, R.	体術場 Gymnasium,	全上 Gymnasia, R.
機關 Articulation,	全上 articulata, R.	本草譜 Herbarium,	全上 herbaria, R.
手鑑 Criterion,	全上 criteria, R.	中央 Media,	全上 media, R.
實事 Datum,	全上 data	覺書 Memorandum,	全上 memoranda,
讚賞 Eucorium,	全上 eucoria, R.	頭象 Phenomenon,	全上 phenomena.
増補 Appendix,	同上 appendices, R.;	伊達者 beau,	同上 cherubim, R.;
天使 seraph,	同上 seraphim, R.	名詞ノ beau, R.;	同上 cherub,
		複數ヲ與ヘヨ cherub,	

第十五ノ課

アル組立タル言ハ如何ニ彼等ノ複數ヲ造
 リナスカ
 次ノ組立タル言ハ兩方ノ言其レハ彼等ヲ組
 立テル所ノ「兩方ノ言」ヲ變スル
 僕
 Man-servant, 同上
 講ノ男
 Man-singer, 同上
 男ノ兒
 Man-child, 同上
 婢
 Woman-servant, 同上
 講ノ女
 Woman-singer, 同上
 會社ノ名
 Knight-templar, 同上
 其處ニ兩數ニ於テ見ラレヌアル名詞ガア
 ルカ
 然リアル名詞ハ複數ヲモタヌ而シテアル

大英和語交用反

英文典直譯

名詞ハ單數ヲモタヌ
 アル名詞其レハ複數ヲモタヌ所ノ「アル名詞」ヲ記セ

德、不德、術、學、病、及び量目ニ因テ賣ラレタル
 物品ノ多クノ名ハ複數ヲモタヌ
 堪忍 怠惰

建築術 音樂
 architecture, music, goods, land, 如シ

アル名詞其レハ單數ヲモタヌ所ノ「アル名詞」ヲ記セ

病名
 疾病

アル名詞ハ單數ヲモタヌ則チ
 什物
 石鑪水

Aborigines 年代記
 Annals
 Bithens 家
 Carle
 Goods 本陣
 Headquarters
 Sate 報告
 Tidings

Ashes 灰
 Billiards 玉遊
 Clothes 衣裳
 Fireworks 花火
 Riches 富
 Spectacles 眼鏡
 Victuals 食物
 Wages 給金

第十六ノ課
 牝獅子
 Lion
 童男
 Boy
 童女
 Girl
 識ノ男
 Man-singer
 識ノ女
 Woman-singer

第一行ニ在テノ言ヲ第二行ニ在テノ其等ト比較セヨ
 何が目付ケラルベクアルカ
 最初ノ言ハ男ヲ顯ハシ終ノ言ハ女ヲ顯ハス
 分解スルニ在テ如何ニ余輩ガ lion 及び

英文典直譯 卷七 十九 大學南校月反

英大辞典直譯 卷上 二十 大學南校附友

homess ト云フ言ヲ差別シナスカ
余輩ガ *nom* ト云フ言ハ男性ノモノデアリ
而シテ *homess* ト云フ言ハ女性ノモノデア
ルヲ云フ
此處ニ然ラバ新シキ性質其ヲアル名詞ガ
持ツ所ノ新シキ性質ガアル其ハ何ト名付
ラル、カ
性ト
幾許ノ性ガ其處ニアルカ
男性及ビ女性ナルニッガ
彼等ハ何ヲ顯ハレナスカ

男性ハ男ヲ顯ハレ女性ハ女ヲ顯ハス
名詞ノ性其ハ *neighbor* ト云フ言ノ如ク或ハ男
或ハ女ヲ顯ハス所ノ名詞ノ性ハ何デア
カ
簡様ナル名詞ハ男性或ハ女性デア
ル余輩ガ簡畧ニ其ハ通性ノモノデア
ルヲ云フ
總テノ名詞ガ性ヲ持チナスカ
否ラス ○生活無レノモノハ男
デモアラヌ亦
女デモアラヌ ○ソコカラ
レテ彼等ノ名ハ
性ヲ持タヌ
第十七ノ課

英大辞典直譯 卷上 二十 大學南校附友

何時イツ通稱名詞ガ人ニ像カクラル、トト言ハル
ルカ

其レダ人ノ名トシテ用ヒラル、片ニ

「Sorrow sits veiling her eyes」 ○此コ處ニ Sorrow ト云フ

言ハアルト其レヲ唯人ガ為シ得ル所ノ「アル

」ヲ為ストシテ代用サル、而シテ其レハ其

故ニ人ニ像カクラル、トト言ハル、

人ニ像ドラルタル物體ノ名ハ性ヲ持チナ

スカ

然リ○烈シキ及ビ勢ヒ強キ物體（軍、時ト云

フ言ノ如シハ男トシテ人ニ像ドラル、而

シテ彼等ノ名ハ男性トナル○温和ナル及

ビ美麗ナル物體（望之晩景ト云フ言ノ如シ）

ハ女トシテ人ニ像ドラル、而シテ彼等ノ

名ハ女性トナル

人ニ像トラレタル物體ノ名ハ如何ニ始メ

子バナラヌカ

頭字ヲ以テ

第十八ノ課

總テノ男性ノ名詞ガ一致シタル女性ヲ持

ツカ

總テガ持タヌ然シナガラアルモノガ持ツ

大英和訳 世 大英和訳

牡獅子 lion, 牝獅子 lioness; 童男 boy, 童女 girl, ノ如シ

幾許ノ仕方ニ於テ女性ガ彼等ノ一致シタ
ル男性カラ差別サル、カ

三ッノ仕方ニ於テ

第一ニハ變化ヲ以テ或ハ變化無シニ男性

ニ ess, me, ma, si 或ハト云フ字ヲ加ヘル

因テ則チ

男性 院主ノ僧
女性 全上女

Abbot,

男役者

Actor,

Count,

男性 勇者

Hero,

Paul
人西帝
Czar

女性 全上女

Berone,

Pauline
全上女
Czarina

countess,
同上女

Duke
公爵
Emperor
神
God

duchess
全上女
empress
同上女
goddess

Marquis
爵名

marquess
同上女

第二ニハ全ク異タル言ヲ用ユル一ニ因テ

男性 伊達者

Beau,

童男

同上女

兄弟

姉妹

歌類ノ此

同上此

牛

同上此

男性 王

King,

貴人ノ尊稱

同上女

男

女

主人

主婦

甥

姪

支配人

同上女

執行人

同上女

トルコ帝

同上女

人名

同上女

鴨 Duck
鴈 Goose
鴈 Gander
牡麻 Hart
馬 Horse

公上雌 Duck
Countess 公上女
Mother 母親
Goose 公上雌
Goose 公上雌
Hare 公上牝

牡羊 Ram
息子 Son
鹿 Stag
從父 Uncle

同上牝 Ove.
息女 Daughter
同上牝 Hind
公上牝 Heifer
從母 Aunt

第三ニハ言其ハ通性ノ名詞ニ性ヲ顯ス所
ノ「言」ヲ前加ヘスルニ因テ則チ

僕 Man-servant
男子孫 Male-descendant

婢 Maid-servant
公上女 female-de-
scendant

雄雀 Cock-sparrow
山羊 He-goat
鹿 Buck-rabbit

同上雌 Hen-sparrow
公上牝 She-goat
公上牝 Doe-rabbit

第十九ノ課

文章ハ何デアルカ
文章ハ全キ意味ヲナス通リ箇様ナル言ノ
聚合デアアル Bees 造リ 蜜ラ make honey.
各ノ文章カ何ヲ含マ子バナラヌカ
各ノ文章ハ勸詞其ハアル勸キ或ハ有様ヲ
極ル所ノ「勸詞」ヲ含マ子バナラヌ
勸詞ノ主ニ因テ何が目指サ、ル、カ
勸詞ノ主ハ其其カラ勸キ或ハ有様ガ極ラ
ル、所ノ「其」デアアル
勸詞ノ物體ニ因テ何が目指サル、カ

働詞ノ物體ハ其其ノ上ニ働詞ニ因テ言出サレタル働キガ顯サル、呀ノ〔其〕テアル

例ヲ與ヘヨ
蜂が造ル蜜ヲ
Bees make honey.
○ Make ト云フ言ハ働キヲ極メ

ル而シテ働詞デアアル
○ Bees ト云フ言ハ其ノ主テアル honey ト云フ言ハ其ノ物體デアル

如何ニ汝ハ働詞ノ主ヲ見出し得ルカ
働詞ノ前ニ who 或ハ what ト云フ言ヲ持タル

問ヲ問フニ因テ
○ 問ニ迄テノ答ヘガ主デアアル
○ 筒様ニ何が造ルか
What make honey? 答 蜂が

如何ニ汝ハ働詞ノ物體ヲ見出し得ルカ
働詞ノ後ノ whom 或ハ what ト云フ言ヲ持タル

問ヲ問フニ因テ
○ 問ニ迄テノ答ガ物體デアアル
○ 筒様ニ Bees make what? 答 honey.

ト云フ言ハ物體デアアル働詞ノ外ニ其他何ヲ物體ガ持ツカ

前置詞則チ言其ハ關係ヲ顯ハス呀ノ言ヲ

at, about, after, before, by, for, from, in, into, of, over, to, with, without. ノ如シ

例ヲ與ヘヨ
于家
At home; home ト云フ言ハ且ト云フ前置詞ノ

英大正五言
大學南校附片

物體デアアル○為ニ For Jacob's son; 息子ノ son ト云フ言ハ for.

第二十ノ課

如何ナル性質ヲ持ツ可ク余輩ガ名詞ヲ見
出シタカ○主、物體等ノ關係ヲ差別スル為
メニ名詞ガ如何ナル他ノ性質ヲ持ツカ
格ヲ

幾許ノ格ガ其處ニアルカ

三ツガ主格、領格及ビ物體格ナリ

何時名詞カ主格ニ於テアルカ

第一ニハ其レガ勸詞ノ主デアアル片ニ 蜂ガ Bees 造ル make

honey? ノ如シ

第二ニハ其レガ勸詞ノ後ニタチ而シテ其レノ

主ノ通り同シモノニ關係スル片ニ ハアリシ "a Roman." ノ如シ 人名

第三ニハ其レガ叫ヒ出シ話シカケ等ニ於テ

關係ナク用ヒラル、キニ 天コ "Ye men of Athens!" 如何ナル "The sun having set, I returned." 余輩ノ "our fathers where are they?" 歸リシ 如シ 父 何處ニアルカ 都名 彼等ハ

何時名詞ガ領格ニ於テアルカ
名詞ハ領格一枚テアル其レガアル他ノ名詞
ヲ極メ而シテ領根元或ハ適當ヲ會ム時ニ

英文典直譯 卷七 廿五 大學南校附反

英大英直上言

領格ニ於テアル John's hat, goat's hair, men's shoes.

如 i

如何ニ領格ガ知ラレ得ルカ

切點ニ因テ

何時名詞ガ物體格ニ於テアルカ

名詞ガ物體格ニ於テアル其ガ勸詞或ハ前

置詞ノ物體格ニ於テアルニ物體格ニ於テアル

「Bees make honey」
「At home」
如シ

第二十一ノ課

名詞ノ變化ニ因テ何カ目指サルカ
其ヲ其ノ種々ノ格ヲ通シテ送ルカ、取扱

ガ○箇様ニ

主格	領格	物體格	主格	領格	物體格	主格	領格	物體格
犬カ Dog	犬ノ Dog's	犬ヲ Dog	牛ガ Ox	牛ノ Ox's	牛ヲ Ox	勇者ガ Hero	勇者ノ Hero's	勇者ヲ Hero
全上カ Dog	同上ノ Dog's	同上ヲ Dog	同上ガ Ox	同上ノ Ox's	同上ヲ Ox	同上ガ Hero	同上ノ Hero's	同上ヲ Hero
單數	單數	單數	單數	單數	單數	單數	單數	單數
複數	複數	複數	複數	複數	複數	複數	複數	複數
蒼天ガ Sen	蒼天ノ Sen's	蒼天ヲ Sen	男ガ Man	男ノ Man's	男ヲ Man	Juliusガ Julius	Juliusノ Julius's	Juliusヲ Julius
全上ガ Sen	同上ノ Sen's	同上ヲ Sen	同上ガ Man	同上ノ Man's	同上ヲ Man	同上ガ Julius	同上ノ Julius's	同上ヲ Julius
單數	單數	單數	單數	單數	單數	單數	單數	單數
複數	複數	複數	複數	複數	複數	複數	複數	複數

英大英直上言 卷上 廿六 大學南交用反

英和辞書
英和辞書
英和辞書

汝ハ此等ノ名詞ノ物體格ニ就テ何ヲ目付
ケナスカ
其ハ主格ニ同ジクアル
單數ノ領格ハ如何ニ造ラル、カ
單數ノ主格ニ切點及ヒ。ト云フ字「云」ヲ添
ル「」ニ因テ
複數ノ領格ハ如何ニ造ラル、カ
複數ノ主格ニ「ト」云フ字ヲ添ユル「」ニ因
テ其「」が既ニ「ト」云ニ字ニ於テ畢ルニ非ザ
レバ其「」の場合ニ於テハ切點而「」ガ添ヘラ
ル、所、モ、ナリ

第三十二ノ課

話シノ第二ノ部分ハ何デアアルカ
代名詞デアアル
代名詞ハ何デアアルカ
代名詞ハ名詞ノ代リニ用ヒラレタル言デア
アル
例ヲ與ヘヨ
Sarah 請^レ 人名 asked 請^レ William 人名 to ト lend 貸ス Sarah 人名 William's 書物ヲ book. 書物 ○此
ハ拙クアル○各稱名詞ヲ操リ返ス「」ヲ避
ル為メニ余輩ガ及ビ「」ナル代名詞ヲ置
キ代ヘル「」 Sarah 人名 asked 請^レ William 人名 to ト lend 貸ス her 彼 his 彼ノ book. 書物

英和辞書
英和辞書
英和辞書

代名詞ノ幾許ノ種類ガ其處ニアルカ
 其處ニ代名詞ノ四ノ種類ガアル人代名詞
 關係代名詞、問代名詞及ビ形容代名詞ナリ
 代名詞ニ如何ナル性質ガ属スルカ
 名詞ニマデノ如何同ジ性質ガ一人稱、數、彼
 等ガ生活ヲ持タルモノヲ顯ハスナラバ性
 及ヒ格ナリ

第二十三ノ課

人代名詞ハ何デアルカ
 人代名詞ハモノ其ハ其ニ就テアル他ノ思
 フモノヲ導クト無シニ單ニ名詞ヲ名代シ

而シテ其ノ人稱ヲ極ル所ノ「モノ」デア
 單ナル人代名詞ヲ舉ゲヨ
 單ナル人代名詞ハアル

ト云フ言デアアル男ガ顯サル、ナラバ男
 性女ガ顯サル、ナラバ女性ノ第一人稱ナ
 リ

Thouト云フ言デアアル男ガ顯サル、ナラバ男
 性女ガ顯サル、ナラバ女性ノ第二人稱ナ
 リ

Heト云フ言デアアル男性ノ第三人稱ナリ
 Sheト云フ言デアアル女性ノ第三人稱ナリ

ト云フ言デアル性ナレノ第三人稱ナリ
 單ナル人代名詞ヲ變化セヨ
 單ナル人代名詞、箇様ニ變化サル、i

第一人稱

主格	單數 余ガ I	複數 余等ガ we	單數 汝ガ Thou	複數 汝等ガ you, ye
領格	余ノ my, mine	余等ノ our, ours	汝ノ thy, thine	汝等ノ your, yours
物體格	余ヲ me	余等ヲ us	汝ヲ thee	汝等ヲ you, ye

第三人稱

主格	單數 彼ガ He	複數 彼等ガ they	單數 彼ガ She	複數 彼等ガ they	單數 共ガ It	複數 其等ガ they
領格	彼ノ his	彼等ノ their, theirs	彼女ノ hers	其ノ his	其ノ its	其等ノ their, theirs
物體格	彼ヲ him	彼等ヲ them	彼女ヲ her	彼等ヲ them	其ヲ it	其等ヲ them

第二十四ノ課

組立タル人代名詞ハ如何ニ造ラル、カ
 組立タル人代名詞ハ單ナル人代名詞ノ領格或ハ物體格及ビ self ト云フ言カラ造ラ
 ル、
 組立タル人代名詞ヲ舉ゲヨ

Myself	複數 ourselves,	第一人稱
Thyself	複數 yourselves,	第二人稱
Himself	複數 themselves,	男性第三人稱

英和辞書
大學南校開版

Herself 複數 *themselves* 女性第三人稱

Itself 複數 *themselves* 無性ノ第三人稱

組立タル人代名詞ハ如何ナル格ヲ欠キナ
スカ

彼等ハ領格ヲ欠ク而シテ主格ニ於テノ如
ク同ジ形ヲ造リヲ物體格ニ於テ持ツ

第二十五ノ課

十分ニ分解スル₁ニ於テ何が為サレ子バ
ナラヌカ

規則ガ名詞及ビ代名詞ノ格ニムカツテ與
ヘラレ子バナラヌ

如何ナル一般ノ言ガ名詞并ニ代名詞ヲ會
ムカ

實名詞ガ

主ニ關係スル第一ノ規則ヲ述ベヨ

第一ノ規則一實名詞其ハ働詞ノ主デア
ル

所ノ「實名詞」ガ主格ニ於テアル
行ク 愛スルカ 汝ハ 余ヲ
Go. Lovest thou me? 如シ
年ガ 来リ 而シテ
Years come and

關係ナク用ヒラレタル實名詞ニ關係スル

第二ノ規則ヲ述ベヨ

第二ノ規則一關係ナク用ヒラレタル實名
詞ハ主格ニ於テアル

英和辞書
大學南校開版

第二ニハ向キヲ 彼ガ 行キ "He went west" 西ニ ノ如シ

第三ニハ廣ガリヲ 一ノ 廣キ "An inch wide" 量リ ノ如シ

第四ニハ分量ヲ 其ハ 量リ "It measured a bushel" 一ブッシェル ノ如シ

第五ニハ價直ヲ 其ハ 價直 "It cost me a dollar" 余ニ 一ドル ノ如シ

week west 等ナル此等ノ極ノル名詞ハ如何ナル

格ニ在テアルカ

物體格ニ在テ

極ル實名詞ニ關係スル第五ノ規則ヲ述ベ

ヨ 第五ノ規則一、時、向キ、廣ガリ、分量、或ハ價直

格ニ在テタツ

分解スル形 — Caesar 人名 lived 生活セシ nineteen 第十九 centuries 世 ago. — Goliah 人名

was nearly ten feet high. アリシ 殆ト

第二十ノ課

何時一ツノ實名詞ガ他ノ實名詞ト同格ニ在

テアルトト言ハル、カ

一ツノ實名詞ガ其ノ意味ヲ説キ明カシ或ハ

増ス一ノ為ニ同シ人或ハ物ヲ顯ス他ノ實

名詞ニ結合サル、片ニ其ガ終リノモノト

同格ニ在テアルトト言ハル、

全格ニ在ル名詞ノ例ヲ與ヘヨ

“Fulton, the inventor of steamboats;” ト云フコトニ於テ

人名 *inventor* ト云フ言ハ *Fulton* ト云フ言ト同格ニ於テ

テアル ○ “The prophet Samuel;” ト云フコトニ於テ

預言者 *prophet* ト云フ言ハ *Samuel* ト云フ言ト同格ニ於テ

人名 *prophet* ト云フ言ハ *Samuel* ト云フ言ト同格ニ於テ

テアル

名詞其レハ同格ニ於テアル所ノ「名詞」ハ如何

ナル格ニ於テアルカ

名詞其レハ其レガ同格ニ於テアル所ノ「名詞」ノ

通り同ジ格ニ於テ ○ *Inventor* ト云フ言ハ *Fulton*

ト言フ言ノ通り同ジ格ニ於テアル *prophet* ト

云フ言ハ *Samuel* ト云フ言ノ通り同ジ格ニ於

テアル

同格ニ於ル實名詞ニ關係スル第六ノ規則

ヲ述ベヨ

第六ノ規則一 同ジ人或ハ物ヲ頭ハス他ノ

實名詞ニ結合サレタル一ツノ實名詞ハ同ジ

格ニ於テアル

働詞其レハ物體ヲ持タヌ所ノ「働詞」ニ關係ス

ル第七ノ規則ヲ述ベヨ

第七ノ規則一 働詞其レハ物體ヲ持タヌ所ノ

働詞ハ兩言ガ同ジ人或ハ物ニ關係スル片

ニ其レノ前ノ通り後ニ同ジ格ヲトル

大學南校開版

第七ノ規則ノ例ヲ與ヘヨ

“Kosciusko was a Pole.”
ト云フ言ハ Kosciusko, ト云フ言其レハ其レノ前ニ立ツ所ノ “Kosciusko, ト云フ言”ノ通り同レ格ニ於テアル委レク言ヘバ主格ナリ
分解スル形— Samuel the prophet was the son of Hannah.
人名

第二十八ノ課

關係代名詞ハ何デアアルカ
關係代名詞ハ異タル人稱及ビ數ニムカツテ形ノ變化無ニ文章ノ部分ヲ連結スル

ノ為ニ用ヒラレタルモノデアアル
“James, who was up early, saw the sun rise.”
人名

云フ言ハ關係代名詞デアアル其レハ文章ノ其
他ノモノト was up early ト云フ言ヲ連結ス
ル

何故ニ關係代名詞ハ左様ニ名付ラル、カ
彼等ハ先立ト名付ラレタル前ニ行タルア
ル言或ハ數言ニ關係スル故ナリ
○ James ト云フ言ハ正ニ與ヘラレタル例ニ於テ先立
デアアル
如何ニ關係代名詞ハ差別サル、カ

單一ナルモノ及ヒ組立テタルモノトシテ
 單一ナル關係代名詞ヲ舉ケヨ
 單一ナル關係代名詞ハ who, which, that, as, 及ビ
 what. ト云フ言デアル

單ナル關係代名詞ヲ變化サセヨ
 單ナル關係代名詞ノ複數ハ單數ト同シク
 アル ○ 彼等ハ筒様ニ變化サル、

主格	其ノ	其ノ	其ノ	其ノ
領格	Whose	Whose	Whose	Whose
物體格	Whom	Whom	Whom	Whom
	同上	同上	同上	同上
	同上	同上	同上	同上
	同上	同上	同上	同上
	同上	同上	同上	同上

第二十九ノ課

who ナル關係代名詞ハ何ニマデ用ヒラル、

Who ト云フ言ハ人ニ用ヒラル、及ビ人ニ像
 ドラレタル働物及ヒ事物ニ用ヒラル、 Men

who dream; Pleasure, who smiles but to betray. ノ如
 其ノ(所)夢ニ 樂ニ 其ノ(所)笑ム 但シ タメニ 裏切スル

which ナル關係代名詞ハ何ニマデ用ヒラル、

Which ト云フ言ハ働物及ビ事物ニ用ヒラル、
 Dogs which bark; The sun, which shines for all. ノ如シ

that ナル 關係代名詞ハ何ニマデ用ヒラル、

That ト云フ言ハ人 動物及ビ事物ニ用ヒラル

Men that dream; Dogs that bark; The sun that shines

為ニアラユモノ for all.

as ナル 關係代名詞ハ何ニマデ用ヒラル、

As ト云フ言ハ人 動物及ビ事物ニ用ヒラル

○其ハ such, some, as many, so many, as much, so

much: ト云フ言ノ後トニ用ヒラル、故ニ Such

人 通り 夢ニ 左様ニ 多ク 通り 来リシ men as dream; As many as came.

what ナル 關係代名詞ハ何ニマデ用ヒラル、

What ト云フ言ハ事物ニ用ヒラル、而シテ先

立及ビ 關係代名詞ニ均シクアル “Take what

[that which] you wish.” ノ如シ

that ト云フ言ハ常ニ 關係代名詞デアアルカ

否ラズ 其レハ 時トシテ 接續詞デアアル “He said

that it would rain.” ノ如シ

that ト云フ言ガ 關係代名詞デアアル片 其レノ代

リニ用ヒラレタル who, whom, 及ヒ which, ト云フ

言ガ 意味ヲナスデアアラフ “All that [who] wear

英和辞書 第六

好キ羅紗ヲ プラ ヌ 貴人デ
broadcloth are not gentlemen. ノ如シ

as many as, as much as, ナル言出レニ於テ何レノ
ト云フ言ガ關係代名詞デアルカ
第二ノモノガ第一ノニト云フ言ハ副詞デア
アル

第三十ノ課

關係代名詞ハ其ノ形ヲ造リニ因テ其ノ人
稱及ビ數ヲ頭ハレナスカ
否ラズ其ノ人稱及ビ數ガ變化スルキニ其
ノ形ヲ造リガ變化シ為サヌ
然ラバ余輩ガ如何ニ關係代名詞ノ人稱及

ビ數ヲ話シ得ルカ
其ノ先立其ト其レガ人稱及ビ數ニ於テ一致
スル所ノ其ノ先立ヲ見ルニ因テ○筒様
ニ

I	who	單數ノ第一人稱	We	who	複數ノ第一人稱
Thou	who	單數ノ第二人稱	You	who	複數ノ第二人稱
He	who	單數ノ第三人稱	They	who	複數ノ第三人稱

關係代名詞ノ一致ニムカツテ第八ノ規則
ヲ述ベヨ
第八ノ規則一關係代名詞ハ人稱及ビ數ニ
於テ其ノ先立ト一致スル

關係代名詞ハ格ニ於テ其レノ先立ト一致シ
ナスカ

否ラズ格ニ於テ其レガ其レノ先立ニ關係ナク
アル

其レヲ例ニ因テ示セヨ

「The temple was built by Solomon, who was the son

of David.」 Solomon, ナル先立ハ by, ナル前置詞ノ

物體デアル所デ物體格ニ於テアル然レシナ
カラ who, ナル關係代名詞ハ who, ナル働詞ノ主

デアアル所デ主格ニ於テアル
關係代名詞ヲ分解スルトニ於テ幾許ノ規

則ガ與ヘラレ子バナラヌカ

ニツガ其レノ一致ニムカツテ第八ノ規則而シ

テ其レノ格ニムカツテ何レデモ他ノ規則ガ要
セラル、所ノモノナリ

What ト云フ言ハ組立タル關係代名詞ノ勢ヲ
持ツ而シテ次ノ課ニ於テ示サル、如ク彼

等ニ同ジク分解サル、

第三十一ノ課

組立タル關係代名詞ヲ舉ゲヨ

唯人ニマデ用ヒラレタル Whoever, whosoever,

人、動物、及び事物ニマデ用ヒラレタル Whichever,

whichever,

唯事物ニマデ用ヒラレタル Whatever, whatever,

組立タル關係代名詞ヲ變化サセヨ

whichever 及ビ whichever ト云フ言ノ外カ組立タル關

係代名詞ノ何レモ變化セヌ ○彼等ハ兩數

ニ於テ同ジクアル而シテ箇様ニ變化サル

、い

單及複 單及複

主格 Whoever, Whosoever,

領格 Whomever, Whomsoever,

物體格 Whomever, Whomsoever,

組立タル關係代名詞ハ一般ニ何ニ均シク

アルカ

what, ト云フ言ニ同シク組立タル關係代名詞

ハ一般ニ先立及ビ單ナル關係代名詞ニ均

シクアル

誰レモ其(所) [冠シク言ヘバ] 誰レデモ 其(所)アル 氣ノ鬱レテ アロン

學ブテ Learn to skate. 取レ 何レデモ其(所) 何レデモ其(所) 其(所)アル 氣ノ鬱レテ should

撰ッ choose. ノ如シ [either that] 汝ガ you

what, ト云フ言及ビ組立タル關係代名詞ハ幾

許ノ格ヲ頭ハシナスカ

ニッノ格ヲ先立トシテ一ツ及ビ關係代名詞ト

英文典直譯 卷一 大學南校附片 卅九

英大英直譯 卷七 大學南校用反

シテノ他ノモノナリ○此格ガ異ナリテアル
ル片ハニツノ規則ガ分解スルニ在テ與ヘ
ラレ子バナラヌ

分解スル形 — Be content with what you have. — Bring
誰デモ其ノ所ニ其處ニ
whoever is there

第三十二ノ課

問代名詞ハ何デアアルカ

問代名詞ハ問ヲ問フニムカツテ不定ニ

問ヲ答フルニ在テ及ビ同様ノ不定ノ言

出シニ在テ用ヒラレタルモノデアアル

問 — Who did he wish was it? What is truth?

不定ノ答 — 余ハ知ラズ × 誰ガ事ナセシ 其レヲ 何シテ事ニ 実ハ 有ル

不定ノ言出シ — 見 出セ 誰ガ事ナセシ 其レヲ 何レテ事ニ 其ハ 有リ

問代名詞ヲ舉ゲヨ

問代名詞ハ who, which, 及ビ what ト云フ言デア

ル 如何ニ問代名詞ハ變化サル、カ

一致スル關係代名詞ノ如ク、三十五枚ヲ見

ヨ 何時ツ who 及ビ which ト云フ言ガ關係代名詞デア

アルカ而シテ何時問代名詞デアアルカ

英大英直譯 卷七 大學南校用反

英和辞書 卷一

何ト名付ラル、カ
形容代名詞ト

如何ニ形容代名詞ハ分ケラル、カ
三ツノ種類ニマデイ

第一ニハ指示代名詞其レハ綿密ヲ以テ物
體其レニ彼等ガ關係スル所ノ「物體」ヲ指示ス
所ノ「指示代名詞」ナリ *This, That, former, latter, both,*

same.

第二ニハ配分代名詞其レハ別々ニ取ラル、
トシテ物體ヲ名代スル所ノ「配分代名詞」ナ
リ *Each, every, either, neither.*

第三ニハ不定代名詞其レハ格別ニゾルモノ
ヲ種類分ル一無しニ一般ニ物體ニ關係ス
ル所ノ「不定代名詞」ナリ *One, none, other, another,*
some, all, any, such.

此等ノ言ガ常ニ名詞ト共ニ用ヒラル、カ
而シテ彼等ノ代リニ用ヒラレヌカ
然リ *this* 此 *book* 書物 *every* 各 *person* 人 ノ如シ ○此場合ニ於
テ彼等ガ形容詞デアアル

如何ニ形容代名詞ハ變化サル、カ
形容代名詞ノ多クハ變化シナサヌ ○ *This,*
that, one, 及 *other,* ト云フ言ハ次グ如ク變化

英和辞書 卷一 三

サル、○ Another ト云フ言ハ other, ト云フ言ニ同
リ單數ニ於テ變化サル、然レナガラ複數
ヲ持タヌ

主格	This,	these,	That,	those,
領格				
物體格	this;	these.	that;	those.
主格	One,	ones,	Other,	others.
領格	one's,	ones',	other's,	others',
物體格	one;	ones.	others.	others'.

分解スル形

彼等ハ愛ゼレ They loved
互ヒニ each other.

第三十四ノ課
第三十五ノ課
第三十六ノ課

冠詞ハ何デアルカ

冠詞ハ彼等ノ意味ヲ極メル為ニ他ノ言ノ
前ニ用ヒラレタル the 及ヒ an 或ハ a ナル言
デアアル the rose, an English rose, a white rose. 如

如何ニニツノ冠詞ガ差別サル、カ
The ト云フ言ハ定冠詞ト名付ラル、○ 其ハ

英文身正言
大正南村片

兩數ニ於テ名詞ト共ニ用ヒラル、而シテ
一般ニ格別ナル物體或ハ諸物體ヲ頭ハス
the rose, the roses, ノ如シ

或ハット云フ言ハ不定冠詞ト名付ラル

○其ハ唯單數ニ於テ名詞ト共ニ用ヒラ

ル、而シテシノ物體ヲ頭ハス然シナガラ

格別ナルモノヲ頭ハス、rose, ノ如シ

何時ト云フ言ガ不定冠詞トシテ用ヒラ

レ子バナラヌカ

ト云フ言ハ母韻ノ音ヲ以テ始メル言ノ
an ant, an umbrella,

an honor, ノ如シ

何時ト云フ言ガ不定冠詞トシテ用ヒラ

レ子バナラヌカ

ト云フ言ハ子韻ノ音ヲ以テ始メル言ノ

前ニ用ヒラレ子バナラヌカ、bird, wonder,

a year, a unit, a humor, ノ如シ

或ハット云フ言ハ及ビット云フ字ヲ

以テ始メル言ノ前ニ用ヒラレ子バナラヌカ

カ

言ヲ始メル言及ビット云フ字ハ子韻デア

ル○ト云フ言ハ其故ニ此等ノ文字或ハ

大正南村片

彼等ノ音ヲ以テ始メル言ノ前ニ用ヒラレ
子バナラヌ

何故ニ余輩ガ^{遺物受定}ト言ナレ然シナカラ

^液 humor ト言ヒナスカ

ト云フ字ハ兩ッノ此等ノ言ニ枚テ無聲デ

アル○Heir ト云フ言ハ母韻ノ音ヲ以テ始メ

ル所デ^ト云フ言ヲ取ル humor, ト云フ言ハ

子韻ノ音ヲ以テ始メル所デ^ト云フ言ヲ

取ル

冠詞ニ關係スル第九ノ規則ヲ述ベヨ
第九ノ規則一冠詞ハ言其レノ意味ヲ其レガ極

メル所ノ「言」ニ關係スル
分解スル形一A friend of the people 友之民

第三十七ノ課

話レノ第四ノ部分ハ何デアアルカ

形容詞デアアル
余ガ those ^{此ノ} five ^{五ツノ} ripe ^{熟シタル} apples ^{平菓} ト言フ片ハ apples ^ナナル

言ハ何ニ因テ極メラル、カ
those five 及ビ ripe ナル言ニ因テ○Those ト云フ言

ハ何ノ平菓ガ目指サル、乎ヲ余輩ニ話ス

foe ト云フ言ハ幾許ノ平菓ガ目指サル、乎

ヲ話ス ripe ト云フ言ハ平菓ノ如何ナル種類

ガ目指サル、乎ヲ話ス○名詞或ハ代名詞
ニ結合サレタル此等ノ如キ言ガ形容詞ト
名付ラル、

形容詞ハ何デアアルカ

形容詞ハ實名詞ノ意味ヲ極メ則チ極メル

為ニ用ヒラレタル言デアアル 美シキ sweet 薔薇 roses 幸ナル happy

汝 show ノ如シ

主其ニ形容詞ガ關係スル所ノ《主》ガ常ニ理

會サル、カ

其ハアル余輩ガ 善キ good 人 mens 生活スル living persons. ト云フト云フトニ就テ

ヲ目指ス the good, the living, ト云フトニ就テ

話スルノ如ク《其ハアル》

幾許ノ種類ニマデ形容詞ガ分ケラル、カ

形容詞ハ四ノ種類ニマデ分ケラル、各稱

形容詞數形容詞代名形容詞及通形容詞ナ

リ

各稱形容詞ハ何デアアルカ

各稱形容詞ハ各稱名詞ノ形チ造リヲ持ツ

モノデアリ或ハ各稱名詞カラ導カレタル

モノデアアル 地名 Boston 賊氏 crackers, 国名 Irish 音節 melodies. ノ如シ

各稱形容詞ハ頭字ヲ以テ始ムル

數形容詞ハ何デアアルカ

數形容詞ハモノ其ハ定リタル數ヲ頭ス所
 ノモノデアアル *three* 三日 *the third* 第三更時 *a threefold* 三倍ノ
 利得 *gain* ノ如シ

代名形容詞ハ何デアアルカ

代名形容詞ハ或ル代名詞ノ形ヲ造リヲ持

チ然シナガラ名詞ト共ニ用ヒラレ而シテ

彼等ノ代リニ用ヒラレ又言デアアル *this man* 此男

all 物 *every* 各ノ日 *what* 如何ノ景況ノ如シ

代名形容詞ヲ舉ゲヨ

代名形容詞ハ *which*, *what*, *whichever*, *whichever*, *whatsoever*,
whatsoever, *this*, *that*, *those*, *those*, *former*, *latter*, *both*, *same*,

each, *every*, *either*, *neither*, *none*, *other*, *another*, *some*, *all*, *any*,

ト云フ言デアアル

形容詞ノ第四ノ種類ハ何デアアルカ

通形容詞其ハ上ノ種類ノ内ニ保タレ又總

テヲ含ム所ノ通形容詞デアアル

通形容詞ハ何ヲ言出シ得ルカ

通形容詞ハ言出シ得ル

第一ニハ形容ヲ *handsome* 美シキ *idle* 惰ナル *red-hot* 紅熱ノ *ever-to-be-remembered* 常ニ思ハ出サルベキ

ノ如シ

第二ニハ分量ヲ *much* 多クノ *labor* 作業 *money* 貨幣 *enough* 十分ナル *a whole* 全キ *month* 月

第三ニハ材料ヲ。 gold crown, a golden crown, wooden pegs

ノ如シ。 daily, weekly, annual, 續ク, 常ニ續ク

第四ニハ時ヲ。 rule, the off horse, the under

第五ニハ場所ヲ the above, the off horse, the under

第六ニハ不定ノ數ヲ。 several, sundry, few, many, ノ如シ

第三十八ノ課

ガアル長クヨリ高ク然レテ George ガアル the tallest 余輩

人名 John is taller but George is the tallest 余輩

長ク高サノ形容ハ各異ノ楷級ニ於テ John,

James 及ビ George, ニ属スル

此等ノ各異ノ楷級ハ如何ナル言ノ内ニ含

マル、カ tall, taller, tallest. ナル形容詞ノ内ニ〇ソコカラ

レテ形容詞ノ形ヲ造リテ變スルトニ因テ

余輩が其レヲレテ各異ノ楷級ニ於テ形容ヲ

言出サレメ得ル

形ヲ造リニ於テ箇様ニ變化サレタル形容

詞ニ就テ何が言ハル、カ

其レが比較サル、トト言ハル、

比較ノ幾許ノ楷級ガ其處ニアルカ

大學南交開反

三ツガ定メ比較及ビ最楷級ナリ

定メノ楷級ハ何テアルカ

定メノ楷級ハ其ノ最モ單ナル形ヲ造リニ

於テ形容詞ニ因テ言出サレタル楷級デア

ル 彼ハ "He is wise and happy." ノ如シ

比較ノ楷級ハ何デアアルカ

以較ノ楷級ハアル他ノモノ或ハ他ノモノ

等其ト其ガ比較サル、所ノ「アル他ノモノ

或ハ他ノモノ等」ヨリ高キ楷級デアアル 彼ハ "He is

wisest and happiest than I." ノ如シ

最楷級ハ何デアアルカ

最楷級ハ總テノモノ其ハ比較サル、所ノ

總 最モ賢キ "He is the wisest and happiest of us all." 彼ハ "He is the

如何ニ比較及ビ最楷級ハ造ラル、カ

比較ノ楷級ハ定メノ楷級ニ因ト云フ字ヲ

添ユル、而シテ最楷級ハ

定メノ楷級ニ因ト云フ字ヲ添ユル、

而シテ最楷級ハ 長ケ高キ "tall, taller, tallest;" 軟カナル "tender, tenderer, tenderest."

テ造ラル、 最モ高キ "tallest;" 最モ軟カナル "tenderest."

ノ如シ。

如何ナル變化ガ時トシテハ 最 "is" 及ビ 最 "is" ト云

フ字ヲ添ユル、前ニ定メノ楷級ニ於テ

英大正... 大學南校開版

為サレ子バナラヌカ

第一ニハ結尾オハリノト云フ字ハ投棄ラレ子

バナラヌ 粗ナル rude, 粗ナル ruder, 最粗ナル rudest. ノ如シ

第二ニハ子韻ニ因テ先立ダ、レタル結尾オハリノ

ト云フ字ハト云フ字ニ愛ゼラレ子バ

ナラヌ 神聖ナル holy, 神聖ナル holier, 最神聖ナル holiest. ノ如シ

第三ニハ單ナル母韻ニ因テ先立ダ、レタ

ル結尾オハリノ子韻ハ重子ラレ子バナラヌ 派タル wet, 派タル wetter, 最派タル wettest. ノ如シ

第三十九ノ課

總テノ形容詞ガ比較サレ得ルカ

否ラズ ○ツノ熟音ノ多クノ形容詞ガ比較

サル、及ビニツノ熟音ノアルモノガ比較サ

ル、然レナガラニツヨリ多クノ熟音ノ何レモ

以較サレヌ ○余輩ガ ヨリ美シキ prettier, 最モ美シキ prettiest. ト云フ然

レナカラ ヨリ平穩ナル peace fuller, 最モ譽レナル gloriousst. ト言ハヌ

形容詞ノ如何ナル全キ種類ガ比較サレヌ

カ 一般ノ規則トシテ各稱數、及ビ代名形容詞

ガ比較サレヌ

如何ナル通形容詞ガ比較サレヌカ

其等ノ意味ガ各異ノ楷級ニ就テ評レナサ

其等ノ意味ガ各異ノ楷級ニ就テ評レナサ

大學南校開版

又所ノ其等ガ 重ナル Chief 日々ノ daily 無キ no ノ如シ

其ノ趣ニ形容詞ヲ以較スル₁ノ外_カ各異ノ措級ヲ言出ス₁ノ如何ナル他ノ仕方ガアル

カ more, most, less, least, 等ナル副詞ヲ用ユル₁ガ

○其_レ故ニ余輩ガ ヨリ快キ pleasanter, ト云フ₁ノ代リニ more pleasanter ト言得ル 最モ快キ pleasanter. ト云フ₁ノ代リ

ニ most pleasanter ト言得ル

何時_ツ唯形容詞ガ比較サル、₁ト₁言ハル、

カ 其_レカ 及ビ is ト云フ字ヲ取ル片ニ

形容詞ニ關係レタル第十ノ規則ヲ述ベヨ

第十ノ規則 | 形容詞ハ實名詞其ノ意味ヲ

其_レガ極メ則チ極メル所ノ『實名詞』ニ關係ス

ル 實名詞其ニ形容詞が關係スル所ノ『實名詞』

ハ如何ニ見出サレ得ルカ

何_レ或ハ what ト云フ言ヲ持タル問ヲ問フ₁ニ

因テ箇様ニ 象ハ アル the largest 最モ大ナルモノ 之 of beasts 獸

問 The largest 何カ 之 beast? 答 The largest 最モ大ナル 獸 之 beast.

○ largest ト云フ言ハ理會サレタル best ト云フ言ニ關係スル

英文典直譯
大學南村片

如何ニ余輩が形容詞ヲ分解セ子バナラヲ
カ
形容詞ヲ分解スル為ニ其ノ種類ヲ顯セ其
が比較サレ得ルナラバ其ヲ比較セヨ而シ
テ其ノ階級ヲ記セ其ガ何ニ關係スル乎ヲ
話セ而シテ第十ノ規則ヲ繰返セ
六月ノ薔薇ハアル
分 解 ス ル 形 | June roses are the sweetest of flowers.
第四十ノ課
不規則ノ形容詞ヲ比較セヨ
アル形容詞ハ不規則ニ比較サル、
定級 比較級 最階級

悪キ	全上	全上	悪キ	悪キ
Bad,	evil,	ill,	worse,	worst,
拙キ			wetken	best,
Good,			less, lesser,	least,
多ク			more,	most,
Many,			more,	most,
多ク			more,	most,
Much,			more,	most,
近キ			nearest,	nearest, next,
Near				

late 及 ビ old ト云フ言ハニツノ形ヲ造リヲ取ル

遅キ	latest,	最上	oldest,
Late,	later,	Old,	older,
	later,		elder,
			eldest,

アル形容詞其ハmostト云フ言ニ於テ最階級

全上
全上
至

ヲナス所ノ「アル形容詞」ヲ比較セヨ
 次ノ形容詞ガ most ト云フ言ニ於テ最階級ヲ
 為ス

遠 Far	farthest, farriest, farthernost.
前 Fore	foremost, first.
後 Hind	hindmost, hindernost.
低キ Low	lowest, lowernost.
	innermost, innerst.
	outermost, outernost.
	uppermost, uppermost.
前面 Front	frontmost.

北ノ
North
優リタル
superior
劣リタル
inferior
前ノ
anterior
後ノ
posterior
以前ノ
prior
遠キ
northmost, etc
劣キ
south
及ビ
senior
長シク

ト云フ言ハ如何ナル階級ニ於テアルカ
 比較級ニ於テ○彼等ハ定メノ階級モ尚ホ最
 階級ヲモ持タヌ

一、二ノ組立タル形容詞ハ如何ニ比較サル
 、カ

單ナル言其ハ彼等ヲ組立テル所ノ「單ナル
 言」ノ最初ノモノヲ變ズルニ因テ則チ

温和ナル Good-natured.	better-natured,	best-natured.
眼ノ爛キタル Bright-eyed.	brighter eyed,	brightest-eyed.

英文典直譯
 卷上
 三
 大學南校開版

第四十一ノ課

事物ヲ極メルノ幾許ノ仕方が其處ニア
ルカ

四ッガ○余輩ガ極メル片ニハ余輩カ定メ、叫

ビ、問ヒ或ハ命令シ得ル○簡様ニ

定メ Carlo ガ 吹ル bark Carlo ガ 吹ル bark Carlo ガ 吹ル bark Carlo ガ 吹ル bark

叫ビ How ガ 吹ル bark How ガ 吹ル bark How ガ 吹ル bark How ガ 吹ル bark

問ヒ How ガ 吹ル bark How ガ 吹ル bark How ガ 吹ル bark How ガ 吹ル bark

命令 Carlo, do not bark. Carlo, eat your meat. Carlo, eat your meat. Carlo, eat your meat.

言其ハ極メル所ノ「言」ハ何ト名付ラル、カ

言其ハ極メル所ノ「言」ハ何ト名付ラル、カ

上ノ例ニ於テ *barks, son bark, 等ノ言ノ如シ*

働詞ハ何テアルカ

働詞ハ働キ或ハ有様ヲ極メル為ニ用ヒラ

レタル言或ハ諸言テアル

幾許ノ言カラ働詞ハ成立テ得ルカ

四ッノ通り左ヤウニ多クカラ *He might have been*

九ノ課ヲ見ヨ○働詞ノ主ハ何デアルカ○(第十

レ得ルカ○主ハ常ニ理會シル、カ

其ハ特ニ文章其ハ命令ヲ言出ス所ノ「文章」

ニ於テアル *Carlo, do not bark!* ノ如シ○理

二に於テアル *Carlo, do not bark!* ノ如シ○理

會サレタルト云フ言ガ主テアル

彼等ノ意味ニ就テ如何ニ働詞ガ差別サル

、カ

移リ行ク働詞及ビ移リ行カザル働詞トシテ

移リ行ク働詞ハ何デアアルカ

移リ行ク働詞ハモノ其ハアル人或ハ物ノ

上ニ頭サレタル働キヲ極ル所ノ『モノ』デ

アルSarah破破the bottle. The bottle 瓶子ガas broken.ノ如

シ○此處ニ破ル1カ瓶子ノ上ニ頭ハサル

移リ行カザル働詞ハ何デアアルカ

移リ行カザル働詞ハモノ其ハアル人或ハ

物ノ上ニ頭サレタ有様或ハ働キヲ極メル

所ノモノデアアルSarahas happy. Sarah 泣キweep.ノ如

同ジ言ガツノ文章ニ於テ移リ行ク働詞デ

而シテ他ノ文章ニ於テ移リ行カザル働詞

デアリ得ルカ

其ハアリ得ル○He turned his face; turned.ト云フ

言ハ其ガfaceナル物体ヲ持ツ故ニ移リ行ク

働詞デアアルHe turned; turnedト云フ言ハ其ガ物

体ヲ持ツ故ニ移リ行カザル働詞デアアル

第四十二ノ課

移リ行ク勸詞ノ主ハ如何ニ顯サレ得ルカ
移リ行ク勸詞ノ主ハニツノ仕方ニ於テ顯サ
レ得ル

第一ニハ勸キカゲトシテ ○ 蜂ガ 造ル 蜜ヲ "Bees make honey"

第二ニハ勸キカゲラル、トシテ 蜂ガ 造ル "Honey is made"

四ノ 蜂ニ bees,

移リ行ク勸詞ノ此等ノ形ヲ造リガ如何ニ

差別サル、カ

其ノ主カ勸キカゲトシテ顯サル、片ニ勸

詞ガ勸キカケノ仕方ニ於テアルト一言ハ

ル、

其ノ主ガ勸キカケラル、トシテ顯サル、

トキニ勸詞ガ受ケ方ノ仕方ニ於テアル

ト言ハル、

上ノ例ニ於テ make ト云フ言ハ如何ナル仕方

ニ於テアルカ ○ is made ト云フ言ハ ○ 如何ナ

ル勸詞ガ仕方ヲ持ヌカ

彼レ等ノ主ハ決シテ勸ラキカケラル、ト

シテ顯サレ得ヌ故ニ移リ行カザル勸詞ガ

○ 彼レ等ノカタチ造リガ勸ラキカケノ仕

方ニ於テノ移リ行ク勸詞ノ其レト一致ス

ル
 仕方ノホカニ働詞ハ如何ナル性質ヲ持ツ
 カ
 四ツ法、時、人稱、及ヒ數ナリ
 法ハ何テアルカ
 法ハ働詞ノ此性質其ハ仕方其ニ於テ其カ
 極メル所ノ〔仕方〕ヲ差別スル所ノ〔働詞〕ノ此
 性質〕デア
 幾許ノ法ガ其靈ニアルカ
 其靈ニ五ノ法ガアル直說法、許可法、附屬法、
 使令法及ビ不定法ナリ

第四十三ノ課

時ハ何デアアルカ
 時ハ働詞ノ此性質其ハ其ヲ其ガ極メル所
 ノモノ、時ヲ差別スル所ノ〔働詞〕ノ此性質〕
 デアル
 直說法ハ幾許ノ時ヲ持ツカ
 直說法ハ六ノ時ヲ持ツ現在、半過去、過去、大
 過去、第一未來及ビ第二未來ナリ
 各ノ時ガ何ヲ顯スカヲ話セ而シテ例ヲ與
 ヘヨ
 直說法ノ現在ハ働キガ現在ノ時ニ於テ出

来ツ、アリ或ハ有様ガ成立チツ、アル
 ヲ極メル余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル
 直説法ノ半過去ハアル過ギタル時ニ於テ
 働キガ出来シ或ハ有様ガ成立チシヲ極
 メル余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル
 直説法ノ過去ハ現在ノ時ニ於テ十分サル
 トシテ過ギタル働キ或ハ有様ヲ極メル
余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル
 直説法ノ大過去ハアル他ノ過ギタル時ニ
 或ハ前ニ十分サル、トシテ過ギタル働キ
 或ハ有様ヲ極メル余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル
余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル

直説法ノ第一未来ハ働ラキガ將ド出来可
 クアリ或ハ有様ガ成立ツ可クアルヲ極
 メル余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル
 直説法ノ第二未来ハアル他ノ未来ノ時ニ
 或ハ前ニ將ド十分サル可キトシテノ未
 ノ働ラキ或ハ有様ヲ極メル余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル
余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル 余ガ 出立ル
 直説法ノ此等ノ時ヲ通シテloveナル働詞ヲ
 送レ

英文直譯 卷上 五九 大學南交月友

現在 余 變スル I love. 大過去 I had loved.

半過去 I have loved. 第一未來 I shall love.

過去 I loved. 第二未來 I shall have loved.

Have ト云フ言ハ如何ナル時ノ徴テアルカ ○

Had ト云フ言ハ ○ Shall ト云フ言ハ ○ Shall have ト云

フ言ハ ○ 此等ノ言ガ何ト名付ラル、カ

助詞 ト

第四十四ノ課

幾許ノ時ガ許可法ニ於テアルカ
四が現在、半過去、過去及ビ大過去ナリ

如何ナル時ガ許可法ニ於テ欠テアルカ

二ツノ未來ガ ○ 未來ハ時トシテ現在及ビ半

過去ノ許可法ニ因テ顯ハサル、汝 You may 行キ

明日 He said he would go to-morrow. 如シ

許可法ニ於テノ働詞ハ一般ニ何ヲ含ミナ

スカ 許シ、出来ベキ、能力、要用、決定、或ハ務ヲ

許可法ノ時ヲ通シテ Love ナル働詞ヲ送レ

現在 I may, can, must, 或ハ need love.

半過去 I might, could, would, 或ハ should love.

過去 I may, can, must, 或ハ need have loved.

英文直譯 卷上 五九 大學南交月友

大過去年 I might, could, would, 或、 should have loved.

第四十五ノ課

附屬法ハ何ヲ言出ス為ニ用ヒラル、カ

第一ニハ約束ヲ（主カ）願フ其ラ（主カ）余（主カ）アテ止ルデ（主カ）ノ如シ

第二ニハ假り定メ（雖モ）假令（主カ）彼ハ殺スト余ヲ尚ホ（主カ）アテ余カ

第三ニハ願ヲ（主カ）“Oh that he were there!”ノ如シ

幾許ノ時ヲ附屬法ハ持ツカ

二ツヲ現在及ビ半過去ナリ

附屬法現在（主カ）“I love.” 附屬法半過去（主カ）“If I loved.”

何が一般ニ附屬法ニ接テノ働詞ヲ先立チ
ナスカ

然レナカラ此等ノ接續詞ハ直説法或ハ許
可法ニ因テ次カレ得ル

使令法ハ何ヲ言出シナスカ
命令、願ヒ、諫メ、或ハ許シ、ヲ（主カ）“Do not talk.”
月曜日 Monday”ノ如シ

使令法ハ幾許ノ時ヲ持ツカ
現在ナル唯一（主カ）“Love thou”ノ如シ
何が一般ニ使令法ニ接テ働詞ノ主デア
ル

英大直譯 六十 大學南校月版

カ
 理會サレタル *Thou* 或ハ *you* ト云フ言ガ ○ 為スナ *Do not*
汝 *[thou]* 話 *talk.* 止マレ *Stay* 汝ガ *[you]* 迄 *till* 月曜日 *Monday.*

第四十六、課

働詞ガ法及ビ時ノ外ニ如何ナル性質ヲ持
 ツカ
 人稱及ビ數ヲ
 働詞ノ人稱及ビ數ハ何ノ上ニ關係シナス
 カ
 其ノ主ノ人稱及ビ數ノ上ニ
余ノ願フ *I pray* ト云フ言ハ單數ノ第一人稱デア
 ル

ハナル其ノ主ガ單數ノ第一人稱デア
 ナリ

Thou *prayerest* ト云フ言ハ單數ノ第二人稱
 デアル *thou* ト云フ言ガ單數ノ第二人稱
 デアル
 故ナリ

He *prays* ト云フ言ハ單數ノ第三人稱
 デアル *he* ト云フ言ガ單數ノ第三人稱
 デアル故
 ナリ

We *pray* ト云フ言ハ複數ノ第一人稱
 デアル *we* ト云フ言ガ複數ノ第一人稱
 デアル
You *pray* ト云フ言ハ複數ノ第二人稱
 デアル

英大英直譯 卷二 六三 大英直譯 卷二 六三

ル言ト云フ言ガ複數ノ第二人稱デアアル故ナリ
They prou; — prou; ト云フ言ハ複數ノ第三人稱デア
ル They ト云フ言ハ複數ノ第三人稱デアアル故
ナリ
勸詞其ハ人稱及ビ數ヲ持ツ所ノ「勸詞」ハ何
ト名付ラル、カ
定勸詞ト
勸詞其ハ人稱及ビ數ヲ持ツ所ノ「勸詞」ハ如
何ナル法ニ托テアルカ
不定法ニ托テ

不定法ハ何ヲ言出シナスカ
主ニ迄テ極メラレ又働キ或ハ有様ヲ
幾許ノ時ヲ不定法ガ持ツカ
ニッヲ現在其ハ不十分ノ働キ或ハ有様ヲ言
出ス所ノ「現在」及ビ過去其ハモ、其ハ十分
サル、所ノ「モ」ヲ言出ス所ノ「過去」ナリ
love ナル勸詞ノ此等ノニッノ時ヲ與ヘヨ
不定法現在 To love. 不定法過去 To have loved.
ト云フ言ハ不定法ノ微デアアルヲ氣付
五ッノ法ノ何ガ問ヒテ問フ一ニ托テ用ヒラレ
得ルカ

英大英直譯 卷二 六三 大英直譯 卷二 六三

唯直說法及ビ許可法ガニ *Shall* アラフカ *false hood* 偽リカ *triumph* 勝ツテ *Can* 得分

第四十七ノ課

彼ハ 謝セシ 彼ノ 主ニ 而シテ 取リシ 彼 暇セテ
He thanked his host, and took his leave.
謝シ、 彼、 主ニ 彼、 取リシ 彼、 暇セテ
Thanking his host, he took his leave.

汝ハ此等ノ文章ニ於テ如何ナル異ヲ目付、
ナスカ
彼等ハ同じ考ヲ與ヘル然シナガラ最初ノ
文章ハ謝スルヲ極メル第二ノ文章ハ其
ヲ取ルノニ
Thanking, ト云フ言其ハ、 働キヲ取ル所ノ (Thanking, ト)

云フ言ハ何ト名付ケラル、カ

分詞ト〇分詞ハ働詞ニ属スル

分詞ハ何デアルカ

分詞ハ働詞ノ形ヲ造リ其ハ一般ニ其ト結

付キニ於テアル働キ或ハ有様ヲ取ルトニ

因テ實名詞ノ意味ヲ極メ則チ極メル所ノ

働詞ノ形ヲ造リデアアル

幾許ノ分詞が其處ニアルカ

三ッが現在過去及ビ組立タル過去ナリ則チ

現在 Loving.

過去 loved.

組立過去 Having

Loved.

分詞ハ何ト混雜サレテハナラヌカ

同ジ形ヲ造リヲ持ツ形容詞ト〇兩方が實

名詞ヲ極メル然レナガラ分詞ハ増シ加ヘ

ニ於テ働キ或ハ有様ヲ含ム而メ定働詞ノ

如ク物体ヲ支配シ得ル〇箇様ニ

形容詞 — A 旅行スル 書キ役 面白キ 話レ 尊シク 明友

凋スル 花 flowers

分詞 — A 書役 旅行スル 花 Georgia 殺シツ 命奪フ 持テ 話レフ

尊敬シテ 因テ アレルニ 花 凋スル 因テ 地名 殺シ

分詞ハ常ニ實名詞ナレニ用ヒラル、カ

然リ而メ其ハ然ルヤニ關係ナク用ヒラル、

トト言ハル、一般ニ "Generally speaking, murder will out." 如

屢關係ナク用ヒラレタル分詞ハ何ノ物体

デアルカ

前置詞ノ "the art of reading well" ノ如シ

第四十八ノ課

働詞ヲ配合スルトニ因テ何が目指リル、

カ

其ヲ其ノ法、時、人稱及ヒ數ヲ通シテ送ルトガ

如何ニ余輩ガ配合スルトニ於テ人稱ヲ區

別レナスカ

單數ニ於テ I, thou, he, ナル代名詞ヲ前加ヘス
 ル I ニ因テ複數ニ於テ we, you, they, ナル代名詞
 ヲ前加ヘスル I ニ因テ
 此等ノ言ガ動詞ノ部分ヲ造リ為スカ
 否ラス彼等ハ別々ニ分解サレ予バナラヌ
 目ナル移リ行カザル動詞ノ直說法ヲ通レテ
 行ケ

直說法

現在

單數

I I am

複數

I We are

人稱

2. Thou art,
 3. He is;

2. You are,
 3. They are.

半過去

單數

複數

過去

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. I was, | 1. We were, |
| 2. Thou wast or wert, | 2. You were, |
| 3. He was; | 3. They were. |
| 過去 | |
| 1. I have been, | 1. We have been. |
| 2. Thou hast been, | 2. You have been, |
| 3. He has been; | 3. They have been. |

大過去

- 1. I had been.
- 2. Thou hadst been.
- 3. He had been;
- 1. We had been.
- 2. You had been.
- 3. They had been.

第一未來

- 1. I shall or will be;
- 2. Thou shalt or wilt be;
- 3. He shall or will be;
- 1. We shall or will be.
- 2. You shall or will be.
- 3. They shall or will be.

第二未來

- 1. I shall or will have been.
- 2. Thou shalt or wilt have been.
- 1. We shall or will have been.
- 2. You shall or will have been.

3. He shall or will have been.

3. They shall or will have been.

第四十九ノ課

定勸詞ノ一致ニ向テ第十一ノ規則ヲ述ベ

第十一ノ規則 | 勸詞ハ人稱及ビ數ニ依テ

其ノ主ト一致スル

分解スル形 | 時方 Time 変スル changes 物ヲ all things, 而 and 余等ガ亦 we too ナラニ must

変ヒテ change

BE ナル勸詞ノ許可法ヲ與ヘヨ

許可法

現在

單數

複數

1. I may, can, must, or need

1. We may, can, must, or need

be,

be,

2. Thou mayst,* canst, must, or

2. You may, can, must, or need

needst,* be,

be,

3. He may, can, must, or need

3. They may, can, must, or need

be;

be

半過去

1. I might, could, would, or

1. We might, could, would, or

should be,

should be,

2. Thou mightest,* couldst,*

2. You might, could, would, or

wouldst,* or shouldst,* be,

should be,

3. He might, could, would, or

3. They might, could, would,

should be;

or should be.

* オト云フ字ヲ持テ或ハ無クニ May 或 Mayest, needst
或 needest, 等ナリ 過去

1. I may, can, must, or need

1. We may, can, must, or need

have been,

have been,

2. Thou mayst, canst, must, or

2. You may, can, must, or need

needst have been,

have been,

3. He may, can, must, or need

3. They may, can, must, or

have been;

need have been

大過去

- 1. I might, could, would, or should have been
- 1. We might, could, would, or should have been
- 2. Thou mightst, couldst, wouldst, or shouldst have been
- 2. You might could, would, or should have been
- 3. He might, could, would, or should have been;
- 3. They might, could, would, or should have been

第五十ノ課

不定法ニ於テノ働詞ハアル主、人稱或ハ數ヲ持ツカ
 不定法ニ於テノ働詞ハ如何ニ用ヒラレ得ルカ

不定法ニ於テノ働詞ハ用ヒラレ得ル

第一ニハ定働詞ノ主トシテ人ノ性テ human

如シ○to eatナル不定法ハナル定働詞ノ主

デアアル

第二ニハアル他ノ言ノ意味ヲ極メル為ニ

余願I wish to go, for it is my duty to do so

云フ言ハwishナル働詞ノ意味ヲ極メルto doト

云フ言ハdaddyナル名詞ノ意味ヲ極メル

第三ニハ不定法ハ關係ナク用ヒラレ得ル

分解スルトニ於テ如何ナル規則ガ不定法

ニ向テ與ヘラレ子バナラヌカ
 第十二ノ規則―不定法ニ於テノ勸詞ハ主
 トシテ用ヒラル、或ハアル他ノ言ノ意味
 ヲ極ル或ハ文章ニ於テ關係ナレニ立ツ
 分解スル形―爲ニ話ス To tell 信トラ the truth, 余 I take 汝 you so 可クアル be a rogue. 虚言者
 ナル勸詞ノ附属法、使令法、不定法及ビ分
 詞ヲ與ヘヨ

附属法

現在

單數

1. If I be,

複數

1. If we be,

2. If thou be,

2. If you be,

3. If he be;

2. If they be.

半過去

1. If I were,

1. If we were,

2. If thou were,

2. If you were,

3. If he were;

3. If they were.

使令法

現在

1. Be I,

1. Be we

2. Be thou or do thou be,

2. Be you or do you be.

3. Be he;

3. Be they.

不定法

現在 To be.

過去 To have been.

分詞

現在 Being

過去 Been

組立現在 Having been.

第五十一ノ課

同イ法及ビ時ニ於テノニツ以上ノ働詞ガ結
付ラル、片ニ助詞ガ各ト共ニ用ヒラレ子
バナラヌカ
否ラズ助詞ハ唯一般ニ最初ノモノト共ニ用
ヒニル、
例ヲ與ヘヨ

都府方

“Cities may rise, flourish, and decay.” ○最初ノ働詞而已

ト云フ言ハ理會サレタル其ヲ持ツ而メ許

可法ノ現在ナル may rise, ト云フ言ノ如ク同シ

法及ビ時ニ於テアル

助詞ガ常ニ唯言出サレ而メ重ナル働詞ガ

理會サル、カ

其ハアル “May I go? You may.” ノ如シ ○許可法

等ニ於テ may go, ト云フ言ニ向テ用ヒラレタ

ル助詞ノ如ク may ト云フ言ヲ分解セヨ

分詞ヲ分解スルトニ於テ如何ナル規則ガ

英文典直譯

卷止

七十

大學南校附版

與ヘラレ子バナラヌカ

第十三ノ規則一分詞ハ關係ナク用ヒラル

、或ハ實名詞其ノ意味ヲ彼等ガ極メ則チ

極メル所ノ「實名詞」ニ關係スル

分解スル形 ○ 微笑シク *Smiling,* 彼ガ *she* 言レ *said,* 其處ニ *There* アル *is* 常ニ *always* 有

満足 *satisfaction* 於テ *in* タリニ *has* 助ケ *helped* 貧人ヲ *the poor.*

第五十二ノ課

働キカケノ仕方ノ配合

RULE ナル働詞其ハアラユル働詞ノ手本トシテ用ヒッデアラフ所ノ「**RULE**」ナル働詞ハ働キカケノ仕方ニ於テ次グ如ク配合サル、

直説法

現在

單數

1. I rule or do rule,

2. Thou rulest or dost rule,

3. He rules or does rule;

半過去

1. I ruled or id rule,

2. Thou rulest or didst rule,

3. He ruled or did rule;

過去

複數

1. We rule or do rule,

2. You rule or do rule

3. They rule or do rule

1. We ruled or did rule

2. You ruled or did rule,

3. They ruled or did rule,

半過去

- | | |
|---|--|
| 1. I might, could, would, or should rule, | 1. We might, could, would, or should rule, |
| 2. Thou mightst, &c., rule, | 2. You might, &c., rule, |
| 3. He might, &c., rule; | 3. They might, &c., rule. |

過去

- | | |
|--|---|
| 1. I may, can, must, or need have ruled, | 1. We may, can, must, or need have ruled, |
| 2. Thou mayst, &c., have ruled, | 2. You may, &c., have ruled, |
| 3. He may, &c., have ruled; | 3. They may, &c., have ruled. |

大過去

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. I might, &c., have ruled. | 1. We might, &c., have ruled. |
| 2. Thou mightst, &c. have ruled, | 2. You might, &c., have ruled. |
| 3. He might, &c., have ruled; | 3. They might, &c., have ruled. |

附屬法

現在

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. If I rule or do rule, | 1. If we rule or do rule, |
| 2. If thou rule or do rule, | 2. If you rule or do rule, |
| 3. If he rule or do rule; | 3. If they rule or do rule. |

半過去

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1. If I ruled or did rule, | 1. If we ruled or did rule, |
| 2. If thou ruled or did rule, | 2. If you ruled or did rule, |

3. If he ruled or did rule;

3. If they ruled or did rule.

使令法

現在

1. Rule I,

1. Rule wo,

2. Rule thou or do thou rule,

2. Rule you or do you rule.

3. Rule, ee;

3. Rule they.

不定法

現在 To rule.

過去 To have ruled.

分詞

現在 *ruiling.*

過去 *ruled.*

組立過去 *Having ruled.*

第五十三ノ課

何時余輩カ^カ及^ビ是ト云フ言ヲ舍^テ△現在及

ビ半過去ノ直説法ノ形ヲ造リヲ用^ヒナスカ

打チ消^シガ言出サル、片或ハ強音が望マ

ル、片ニ^{汝ハナク} You do not love me. ○ ^{余ハナス} I do love you. ^{汝ヲ}ノ如

レ

現在ノ直説法ノ働キカケノ第三人稱ノ單

數ニ於テ如何ナル他ノ形ヲ造リガ時トシ

テ用ヒラル、カ

ト云フ字ニ於テ畢ル正シキ形ヲ造リガ

單ナル人ニ話シカケルトニ於テ勸詞ノ如

單ナル人ニ話シカケルトニ於テ勸詞ノ如

英和訳 巻上 第四 大和南校同反

何ナル人稱及ビ數ヲ余輩が通例用ヒナス

カ *thou rulest.* テハナク *you rule,* ナル複數ノ第二人

稱ヲ○然レナガラ祝詞及ビ詩ニ於テ余輩

ガ *thou rulest.* ト云フ

半過去ノ直說法ニ於テ如何ナル他ノ形ヲ

造リヲ余輩が時トシテ見出シナスカ

半過去ノ直說法ノ第二人稱ノ單數ニ於テ

ト云フ字が時トシテ廢セラル、*thou rulest.*

ト云フノ代リニ *thou ruled* ト云フガ如シ

分詞ヲ極メル實名詞ニ關係シタル第十四

ノ規則ヲ述ベヨ

第十四ノ規則—實名詞其ハ分詞ニ因テ極

メラル、*I*ノ代リニ終リノモノヲ極メル

為ニナサル、所ノ「實名詞」ハ領格ニ於テ置

カル、

例ヲ與ヘヨ

余ガ見レ *I saw John writing.* ○此處ニ *John* ナル名詞ハ

writing, ナル分詞ニ因テ極メラル、而メ *saw.* ナ

ル働詞ノ物体テ物體格ニ於テアル

余ガサレ驚カ *I was surprised at John's writing so well.* ○此處ニ *John's*

ト云フ言ハ *writing,* ナル分詞ヲ極メル為ニ為

サル、而ノ領格ニ於テ置カル、

第五十四ノ課

受ケ方ノ仕方ノ配合

受ケ方ノ仕方ノ時ハ如何ニ形ヲ造ラル、

カ

ナル助詞ノ一致スル時ト過去分詞ヲ結

付ルトニ因テ

移リ行ク働詞ハ受ケ方ノ仕方ニ教

テ次ガ通り配合サル、

直説法

現在

單數

1. I am ruled.

2. Thou art ruled.

3. He is ruled.

半過去

1. I was ruled.

2. Thou wast or wert ruled.

3. He was ruled.

過去

1. I have been ruled.

2. Thou hast been ruled.

複數

1. We are ruled.

2. You are ruled.

3. They are ruled.

1. We were ruled.

2. You were ruled.

3. They were ruled.

1. We have been ruled.

2. You have been ruled.

3. He has been ruled;

6. They have been ruled.

大過去

1. I had been ruled,

1. We had been ruled,

2. Thou hadst been ruled,

2. You had been ruled,

3. He had been ruled;

3. They had been ruled.

第一未來

1. I shall or will be ruled,

1. We shall or will be ruled,

2. Thou shalt or wilt be ruled,

2. You shall or will be ruled,

3. He shall or will be ruled;

3. They shall or will be ruled.

第二未來

1. I shall or will have been ruled,

1. We shall or will have been ruled,

ruled,

ruled,

2. Thou shalt or wilt have been ruled,

2. You shall or will have been ruled,

ruled,

ruled,

3. He shall or will have been ruled;

3. They shall or will have been ruled.

ruled;

ruled.

許可法

現在

1. I may can, must, or need be ruled,

1. We may, can, must, or need be ruled,

2. Thou mayst, &c., be ruled,

2. You may, &c., be ruled,

3. He may, &c., be ruled;

3. They may, &c., be ruled.

半過去

- | | |
|---|--|
| 1. I might, could, would, or should be ruled, | 1. We might, could, would, or should be ruled, |
| 2. Thou mightst, &c., be ruled, | 2. You might, &c., be ruled, |
| 3. He might, &c., be ruled; | 3. They might, &c., be ruled. |

過去

- | | |
|---|---|
| 1. I may, can, must, or need have been ruled, | 1. We may, can, must, or need have been ruled, |
| 2. Thou mayst, canst, must or needst have been ruled, | 2. You may, can, must, or need have been ruled, |
| 3. He may, can, must, or need | 3. They may, can, must, or need |

have been ruled;

大過去

- | | |
|---|---|
| 1. I might could, would, or should have been ruled, | 1. We might, could, would, or should have been ruled, |
| 2. Thou mightst, &c., have been ruled, | 2. You might, &c., have been ruled, |
| 3. He might, &c., have been ruled; | 3. They might, &c., have been ruled, |

附屬法
現在

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. If I be ruled, | 1. If we be ruled, |
|-------------------|--------------------|

- 2. If thou be ruled,
- 2. If you be ruled,
- 3. If he be ruled;
- 3. If they be ruled,

半過去

- 1. If I were ruled,
- 1. If we were ruled,
- 2. If thou were ruled,
- 2. If you were ruled,
- 3. If he were ruled;
- 3. If they were ruled,

使令法

現在

- | | |
|---------------------------------|-------------------------------|
| 1. Be I ruled, | 1. Be we ruled, |
| 2. Be thou or do thou be ruled, | 2. Be you or do you be ruled, |
| 3. Be he ruled; | 3. Be they ruled, |

不定法

現在 To be ruled. 過去 To have been ruled.

分詞

現在 Being ruled 過去 Ruled.
 組立過去 Having been ruled.

勃格
 斯賢
 英文典直譯卷之上 終

[Faint, illegible text within a rectangular border, likely bleed-through from the reverse side of the page.]

